

# ～商品開発プログラム～

## ワクワクする商品づくりって、どうしたらいいんだろう？

### ～第1期・第2期～

#### セミナー風景



#### セミナー概要

現在のビジネスにイノベーションを起こし、大きく発展していくためには優れた「コンセプト」を開発する必要があります。イノベーション、つまり「その手があったか！」というビジネスをするためには明確な方法論があります。それを実践することは大変ですが、仕組みを理解することはそれほど難しいことではありません。商品開発に必要な「コンセプト」とは何であり、またどのように開発するかについて、株式会社電通のクリエイティブ・ディレクターが徹底的にレクチャーしました。



## 講師よりコメント

今回ご縁をいただいて宮崎の事業家の方々と一緒にものづくりのコンセプトワークを講座で行いましたが、印象的だったのは皆さんのポジティブな考え方で、「アイデアと工夫次第で世に出られるんじゃないか」と思われる方が多かったですね。

みなさん自発的に、どんどん発言されてらっしゃいました。自分のビジネスアイデアを人に話すのは、結構恥ずかしいところもあると思います。

でも他人に意見を求めることに抵抗がない人懐っこさがあり、それはビジネスを行う上ですごくよいことだと思います。また多角的な視点で問題をあぶり出しても、それを柔軟に受け止めて解決の糸口を探すことも積極的に行っておられました。

宮崎は玉手箱のように魅力的なものに溢れていますし、事業家の皆さんもユニークな方が多いですから、考え方に磨きをかける人が増えれば全体の平均値がもっと上がると思います。今回講座に参加してくれたメンバーにはその先頭に立つてもらいたいと期待しています。



株式会社電通 クリエーティブ・  
ディレクター／コンサルタント  
山田 壮夫氏

## 受講者の声

非常に参考になりました。商品開発の考え方・取り組み方が分かりました。  
最終回の面談とその後の30分は特にこれからは活かします！

今回は実現性を考えた時に、設備投資だったり店の味とかで諦めた  
コンセプトもたくさんありました。また一から考えていきたいと思います。

商品開発のアドバイスやプロデュースをする立場として、まだまだ甘いと  
感じているので、しっかり学んでいくこと、もっと考えることが必要と感じた。

全4回、貴重なお話を聞き、自分が最初に掲げていた「お茶をどういう風に  
打ち出していくか」というものを少しずつブラッシュアップで来たのではないかと  
思います。まだまだ色々なことを勉強したいです。

